

配信日: 2025/1/15

旅行会社各位

## 【重要】Infrastructure Fee の導入について

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

フィリピン航空では、マニラ空港（ニノイ・アキノ国際空港）ターミナル1・2の大規模改修に伴う各種 管理・運営コストの高騰に対応するため、2024年12月16日よりInfrastructure Feeを導入しております。

日本における発券分に関しましては、下記の通りとなりますのでご理解ご協力のほどお願いいたします。

- 適用開始日：2025年2月01日以降の発券分より（未使用券の再発券も含む）
- 金額・徴収方法：JPY1,000（1セクターあたり）、Qサーチャージとして徴収
- 対象：当社運航便/マーケット便(コードシェア便)を利用してマニラ空港(MNL)を離着陸するすべてのお客様  
（国際線/国内線共通、ADT/CHD/INF 共通、全運賃種別に適用）
- 払戻し条件：一部使用済み航空券の場合、ボランティア/インボランタリーを問わず払い戻し不可  
未使用券については払い戻し可

### [適用除外]

- ・マニラ空港を離着陸しない全てのフライト
- ・マニラ空港における24時間以内の乗り継ぎフライト

### [徴収金額の例]

#### NRT-MNL 往復

PR431 NRT **MNL** 0930 1355 JPY1,000  
PR432 **MNL** NRT 1450 2010 JPY1,000 ⇒ **合計 JPY2,000**

#### NRT-MNL-DPS 往復 (MNLでは24h以内の乗り継ぎ)

PR427 NRT **MNL** 1355 1815 JPY1,000  
PR537 **MNL** DPS 2005 2355 (対象外)  
PR538 DPS **MNL** 0055 0445 JPY1,000  
PR428 **MNL** NRT 0740 1245 (対象外) ⇒ **合計 JPY2,000**

#### CEB 直行便 (MNLを離着陸しないフライト)

PR409 KIX CEB 1800 2140 (対象外)  
PR410 CEB KIX 1145 1700 (対象外) ⇒ **徴収なし**

#### MNL 空港でストップオーバーを伴う乗継ぎ便

01MAR PR431 NRT **MNL** 0930 1355 JPY1,000  
**03MAR** PR2047 **MNL** MPH 1925 2030 JPY1,000 ⇒ **合計 JPY2,000**

皆様のご理解ご協力のほど、何卒よろしくお願いいたします。